



さつま鯉節類販売交流会

■10月24日、枕崎水産加工業協同組合の入札会場で行われました。今回の販売交流会には、市内外の生産者が丹精込めてつくり上げた鯉節類が並び、全国から集まった指定業者らが札を入れ、会場内には威勢の良い掛け声が響きました。



消防フェスタを開催

■11月14日、消防署で消防フェスタが開催されました。市内の幼年消防クラブが参加し、大声コンテストや消防車との綱引きなどの競技を楽しみました。最後には、幼年消防クラブ員全員で防火の誓いを行いました。



ふれあい図書館まつりを開催

■11月23日、市民会館でふれあい図書館まつりが開催され、児童書作家の杉山亮さんによるものがたりライブが行われました。



ガンバリ号と周辺にイルミネーションが登場

■12月1日から、海洋センター横に展示している太平洋横断を成し遂げたヨット「ガンバリ号」と周辺の外港入口公園一帯に、イルミネーションが登場しました。1月10日まで点灯しています。



東俊彦さんが全国・九州大会で快挙 ～サウンドテーブルテニス2大会で優秀な成績を収める

立神北町在住の東俊彦さんが、この秋に開催された2つの大会で素晴らしい成績を収められました。

10月25日から27日まで滋賀県で開催された、第24回全国障害者スポーツ大会に、サウンドテーブルテニスの選手として出場し、準優勝。さらに、11月8日・9日に長崎県で開催された、第53回九州視覚障害者サウンドテーブルテニス大会の、全盲男子の部で優勝しました。

東さんは「普段の練習の成果を発揮できてよかったです。年齢的にもラストチャンスだと思っていたので、この成績は本当にうれしいです。日々支えてくださるヘルパーさんをはじめ、多くの方のおかげです」と話しました。今後は「今練習に取り組んでいるブラインドテニスでも、国内の主要な大会で良い成績を収められるように頑張りたいです」と、新たな目標も語りました。



子ども食堂にんぎまんまに届く温かい一杯 ～温かい支援が地域を笑顔に

11月29日、子ども食堂「にんぎまんま」に、一般社団法人縁の皆さんがボランティアとして訪れ、お弁当を買いに訪れた子どもたちや地域の皆さんにラーメンを振る舞いました。心のこもった温かい一杯に、子どもたちの笑顔が広がり、地域のつながりを感じられる時間となりました。



俵積田修治さんが瑞宝双光章を受章 ～令和7年秋の叙勲

令和7年秋の叙勲受章者が発表され、べっぴ里山こども園園長の俵積田修治さん(76)が瑞宝双光章を受章されました。

俵積田さんは、昭和63年に別府保育園(現べっぴ里山こども園)園長に就任し、38年の長きにわたり子どもたちの健全育成に貢献してきました。平成12年からは、社会福祉法人別府福祉会の理事長に就任し、以降、べっぴ里山こども園のほか保育園1園、放課後児童健全育成事業2事業を運営するなど、児童福祉の発展に尽力してきました。

俵積田さんは「別府福祉会創立60周年記念の節目に受章でき、身に余る光栄であります。地域の方々や保護者の皆さん、職員の支えに感謝しています」と受章の喜びを話しました。



枕崎少年少女合唱団定期演奏会を開催 ～歌とミュージカルなど心温まるステージを披露

12月7日、市民会館で枕崎少年少女合唱団による第17回定期演奏会が開催されました。合唱曲のほか、ミュージカル「100万回生きたねこ」が披露され、歌声と演技に観客から大きな拍手が送られました。

ゲストとして、クラシックバレエあーとかんぱにいの皆さんによるバレエも披露され、演奏会の最後には合唱団とのコラボで「レ・ミゼラブル」が演奏されました。歌声とバレエの舞台に観客から感動の声が寄せられ、会場全体が心ひとつになるひとときとなりました。



まるごとかごしまフェスで枕崎市をPR ～特産品販売・CM製作を通して魅力を発信

11月22日・23日の2日間、イオンモール鹿児島で「まるごとかごしまフェス」が開催されました。本市からは地元事業者や市関係者が参加し、焼酎、水産加工品などの販売のほか、カツオのタタキの試食も行いました。

また、11月22日には「KKBふるさとCM・動画大賞2025」の審査会が行われました。

本市からは、枕崎高校1年の山口心愛さんが同校生徒とともに制作した作品を出品しました。

会場は多くの来場者で賑わい、本市の魅力を発信しました。

